

常磐文藝

余の好める句

星影生

夜寒か 寝られねば又灯をともし 秋の末の衾冷めたくやう

此の境に遭ふであらう、而して斯く自由、其の感想を歌ふ事は出来るであらうか

老熟の作である 磐梯の晴る、夜霧に後の月 同氏古い作である、後

大にして雄渾り句、實に前に古人無し、其の概がある

川開き傲奢の中に大雨かな 江口名物たる川開きの光

景を傲奢の二字、蓋しそこへ沛然として聚雨到りて維

沓する様を描く、才を以て勝りたるの句といふべし

二つ折れば親しみ顔の野菊哉 菊哉 水 巴

いかに優しき句ではないか 織麗に到りて些の嫌

か 募集 文藝其他一般投稿を歓迎します

味を感せず、銑鍊されたる句を見るべし

と心得て 漱石 滑稽句の上乗。一茶前、美

を極にする能はず 臥し馴れて左枕や春の背

滑稽と戀を愛する翁の句と して、此の句は其の戀の句

大谷石

本月十五日より産地約一割五分値上斷行の處當社現在持合分に限り値上前の値段にて差上可申此際至急御下命被下度候

這般震災地未曾有の大試験に於て「フルマーク」を以て通過したる我大谷石は耐火、耐水、耐寒、耐壓、耐碎且吸水量最少なく加工容易なる等有らゆる點に於て他石材の遠く及ばざる處最早世界無比の榮冠を戴くに至れり

最近彼の有名なる「ライト博士」が實用裝飾兼備の良材として「帝國ホテル」を之を以て築き上げたる蓋偶然にあらず新しくして此段需要激増に伴れ益値上の趨勢に在り何卒玆旬日に迫る絶好機を逸し賜はず御買上の程願上候

警城建物株式会社

平五丁目 電話五一八番

松島水上養魚場の養殖した

カキ貝の取次店を開始しま

した極めて廉價に販賣しますから御最負の程願ひます

カキフライ一枚廿錢

カフエー、タヒラ 平町紺屋町住吉屋本店前

東京コークス入荷

一俵に付九貫入金一圓七十錢 市内敏速に配達致します

佐藤鐵工所コークス部

電話三六二番

株買中値

左記の値段は今日の標準値に付御用の節は御問合願候

Table with 2 columns: Company Name and Price. Includes entries like 磐城銀行 (500), 平銀行 (500), 磐城銀行 (125), etc.

丸登株式会社

川添房二郎

福島縣石城郡平町 字長崎町川五番地 常磐毎日新聞社

看護婦の出求めに應ず

平野清 電話三七〇番

余の一日

社長 川崎文治

走馬燈の如く巡り来る毎日々々の本紙一切に關する任務を、タツタ自分一人で處理しなければならぬ半面には苦辛焦慮が甚だしく余を悩ますのである、而し其日の本紙が若し他社に優れた特種を網羅し非常に充實した紙面であつたとする

に嚴肅な場面が毎日余の眼前に展開するが茲に御報告申し上げ度いと思ふのである

先づ毎朝眞ッ先に訪問するのは検事局である、和田監督書記の厚意に依る溢茶で喉を潤しながら鉛筆を走らせる、愈一つの事件に直面して居るのだなど云ふ自覺が可成りに強く心を打つ直ちに裁判所の書記課に顔を出す、そして始めて裁判だよりや公判及び豫審決定事件等の材料が蒐集されるのである、是れから警察署に向つて飛ぶ、時計は正に午前七時半を示して居る、

署の門をくぐる時余の第六官に響くものがある、眞に微妙な心の衝動である、其衝動の強弱に依つて其日は材料の豊富な日であるか或は極めて收穫の少い日であるかが感じられる程神經が昂進して居る、突發事件等の爲めに署内がザツついて居る時には余の第六官が限りなく躍動するのが感知される、武者振ひと云ふのかピリツと響く何物かあるのだ全く第六官の働きたるふより外なく此事は多年新聞に關係して居た者のみか知る一種の心靈作用である

故に異常の緊張裡に如何



十一月廿一日夕刊

價定 一部金貳錢 月極 二限リ一ヶ月卅錢

廣告 五號十三字詰 一行五十錢

日刊休 日曜 大祭 祝日の翌日

印刷所 福島縣石城郡平町 田町十六番地 磐城新聞社印刷部

發行兼編輯人 川崎文治

發行所 福島縣石城郡平町 字長崎町川五番地 常磐毎日新聞社

全縣下に巨り

遊興稅撤廢の運動

平町から谷口氏其他出福 徵收不合理の聲

平町谷口仁太郎、酒井勇次郎、比佐七十二の三氏は遊興稅撤廢運動に参加せん爲め本日午前九時五十分平町發平郡線にて出福した、本縣の遊興稅は徵收困難であつて課稅の正確を期し難いばかりでなく自他共に其不合理を叫んで居る次第であるから是れが撤廢は縣民齊しく痛感する處であつたが最近縣政調査會に於ても當局の諮問に對して撤廢すべきもの也との答申をしてゐる爲め縣下同業者は此際一致團結撤廢運動を開始する事となり全縣下に巨り電報電話を以つて急遽出福を促したのであると

幼稚園児の可愛

可憐

た伽劇や童謡 既報平町材木町信榮幼稚園の兒童音樂會は廿四日午後一時より平館に開會する筈であるが定刻園長ミヌア

赤革製トランクが水戸に轉つて居た

持主は川前の星光榮氏 盗んで捨たに違ひない

優勝披露 名譽の月桂冠

磐城中等學校庭球部は東都專門學校庭球聯盟會主催の全國中等學校庭球木會に於て優勝の月桂冠を贏ち得たる爲め本日午後一時から磐城コートにて優勝披露試合を行つた

校長協議會 附議案廿五件

通帳や書類で石城郡川前村用材木炭商星光榮の所有物であると推定される赤革製のトランクが十九日午前八時頃水戸市銀杏町米穀商小沼三千雄方の傍らに轉がつて居た、早速小沼方では其筋に届出たがトランクは一尺二寸に八寸の大きさで鍵が破壊されており中にはニッケルの石鹸入や、貯金壘帳、判取帳、算盤、書類等がギッシリ詰つてゐる而し現金や金目のものは一つも

是非逢ひ度い 死んだ叔母が

石城郡好間村大字北好間水野宗太郎は二女キノが水戸市飲食店吾妻屋方の飯炊きにやつてゐるが叔母が危篤なので十四日歸れど電報

教員發會式 石城郡

四倉町を中心とした第四區教員會は來月二日草野小學校にて發會式を擧げ持館稅務署長や大越郡視學出席の筈

澤モリノが聚樂館で開演

東都に於ける舞踏界の人氣俳優澤モリノは歌劇團を率ゐて廿四日來平同夜から聚樂館に開演する

桑園改良講話 石城

然し彼等は自然の生活を彫刻にしもであつて現代の如く人間の皮膚を嚴重に包み匿くすに慣れた婦女を、わざ／＼裸体にして強ひて不自然な状態に置いて「モデル」とするとは大分趣が異なつて居たらしい、現代の民衆は女の肉體を見ることを憚るにも拘らず、藝術

眞面目な問題 性慾

家の裸像を見る事を最も好む、若し藝術家の云ふ如く自然界の最も美なるものが女の裸體であるとするならば日常の生活に於て之を包み藏してたくのは大なる矛盾ではあるまいか、寒暑を避ける都合上裸體で道中がならぬといふならせめて室内だけで、も衣冠を脱いで美的生活を營むやうにしたらどうであらう、米國人がスチームで温めた室でアイスクリームを食ふ様に、暖房装置を完全にして裸體美を賞玩しながら暮すのも文化生活の極致かも知れぬ、若し裸體社交俱樂部が出現したとしても醫學と藝術は決して齟かぬであらう(續)

不平受付

郡渡邊村農會主催桑園改良講話會は廿六日午前十時から川前小學校に於て開會、桑園改良に關する講話ある由

不平受付

消防の負擔 根本平消防伍長の負傷共濟金を平署長から本縣に申請した由です、が今迄も數名組員中に負傷者があつたに拘らず根本伍長にのみ限つて申請するのはどう云ふ譯でせう (愛町生)

不平受付

伊藤平署長の答……消防盡力中の負傷者は其組からの上申に依つて必ず共濟金を申請する事になつて居るのですから根本伍長に限つた譯ではありませんが、若し今迄に上申洩れがあつたら申し出て下さい、直ぐ申請の手續きを運びます

常磐片々

○ 磐中庭球部、全國庭球部を壓倒して凱歌を奏す
○ 本日その披露會、フレッツ、フレッツ
○ トランクに足が生いたか水戸に轉がり込む
○ 死んだ等の叔母が逢ひ度いと説諭願を出した男がある
○ 此男の方が説諭の價値あり

磐城病院で 博士の診療

毎週日曜日に 平町田町磐城病院へ宇都宮病院院長醫學博士鈴木清藏氏が毎日曜日に出張診療に從

お名残漁獲

本縣の秋刀魚漁も既に末期に入れるもの、如く本縣水産試験場所有船磐城丸が十七日小名濱南東五十湮の海區に投網したが魚群薄く僅かに二千尾を獲したのみで天候不穩の爲め十八日早朝

青年の團服

平町長橋青年分團にては如分團に率先して團服を制定し佐川洋服店に於て調製中であつたが昨日全部出來し今後の集會其他には右の正服を着用する由であるから異彩を放つ事であらう

平裁判だより

提灯から失火 双葉郡浪江町高瀬字西原雜貨商吉田清助(六一)は去る五日夜自宅物置に提灯を置き忘れ失火して物置や住宅を焼失した爲め略式にて罰金廿圓に處さる

平町人事

▲出 生 新川町 佐々木藏六三女 富美子
▲死 亡 梅香町 當時茨城縣新治郡鍋町推名義隆(三八)